

事業者排出量削減計画書

(宛先) 京都市長		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 愛知県名古屋市中区東桜2丁目18番31号		平成 23年 9月 30日 氏名(法人にあっては、名称及び代表者名) リゾートトラスト株式会社 代表取締役 伊藤 勝康				
主たる業種	リゾートクラブ	細分類番号 7 5 9 2				
事業者の区分	京都市地球温暖化対策条例第2条第1項第6号	<input checked="" type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ又はウ <input type="checkbox"/> エ				
計画期間	平成 23年 4月から平成 26年 3月まで					
基本方針	計画が達成できるよう鋭意努力します					
計画を推進するための体制	市内2施設とも施設長をリーダーとしてISO推進委員会を定期的に開催し、省エネに取り組んでいます					
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (20~22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	増減率
	事業活動に伴う排出の量 (千㎡×千時間) 評価の対象となる排出の量	6,653.5 トン	6,591.8 トン	6,495.9 トン	6,378.3 トン	-2.5 パーセント -3.6 パーセント
目標の根拠		照明のLED化、点灯時間のスケジューリング等を実施し温室効果ガスの排出量を抑制していく				
原単位当たりの温室効果ガス排出量等	事業の用に供する建築物の用途	原単位の指標 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	増減率
	ホテル	事業活動に伴う排出の量 (千㎡×千時間)	9.74	9.64	9.40	9.20 -3.09 パーセント
原単位の指標及び目標の根拠		白熱電球のLED化を進め3%以上の削減を目指す				
重点的に実施する取組の実施計画		基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	備考
		95.0	83.0	94.0	105.0	
具体的な取組及び措置の内容	(23)年度	コージェネの適切な運転管理に努める				
	(24)年度	照明のLED化を進める				
	(25)年度	引き続き照明のLED化に努める				
通勤における自己の自動車等を使用することを控えさせるために実施しようとする措置	措置の内容	出退勤時間帯が早朝から深夜までまちまちであり統一した取組みが難しいが今後何らかの対策を検討する				
	上記の措置を採用する理由					
森林の保全及び整備、再生可能エネルギーの利用その他の地球温暖化対策により削減する量	区分	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	備考	
	森林の保全及び整備によるもの	トン	トン	トン		
	地域産木材の利用によるもの	トン	トン	トン		
	再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給によるもの	トン	トン	トン		
	グリーン電力証書等の購入によるもの	トン	トン	トン		
	温室効果ガス排出量の削減効果分又は温室効果ガスの吸収効果分の購入によるもの	トン	トン	トン		
合計		0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン		
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	ホテル周辺清掃を年6回実施、地産地消に取り組んでいます					
特記事項						

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
 2 「細分類番号」とは、統計法第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の三年度の事業活動に伴う排出の量又は原単位の数値の平均をいいます。
 4 「増減率」とは、基準年度と比較した計画期間の平均の増加又は減少の割合をいいます。